

令和4年度 相生小学校グランドデザイン

学校教育目標

時代や社会の変化に対応できる知・徳・体ともに調和のとれた健全な児童の育成

校訓

仲よく 強く 美しく

重点目標

だれもが「キラリ」と輝く 相生小学校

みんなも自分も大切にする子

- たてわり活動
- 元気なあいさつ
- 思いやりのある言葉遣い
- 道徳教育の充実
- 学区、地域との交流

笑顔
いっぱい

夢に
向かって

学びの大切さに気付く子

- 基礎基本の定着
- 聞く・話す力の育成
- 話し合い活動の充実
- 家庭学習の奨励

健康で活力ある生活をする子

- 健康講話
- 食に関心をもたせる指導
- 交通安全指導
- 防災指導
- クリーン作戦

力
いっぱい

学校努力点

「よりよくしたい!」という気持ちを引き出す指導の工夫
～主体的な活動の失敗と成功を通して～

令和4年度の年度目標<重点目標の具体化>

スローガン だれもが「キラリ」と輝く 相生小学校

1 「みんなも自分も大切にする子」について

(1) たてわり活動を継続・実践する

異学年による交流活動を計画し、年間を通じて実践することにより、上級生や下級生、友達を大切にすることを養う。

(2) あいさつをはじめとする基本的生活習慣の定着と自他共に大切にしている心の育成

よりよい人間関係を築くことができるよう、全教職員の協力体制のもと、時と場所などに応じたあいさつをしたり、思いやりのある言葉遣いをしたりするなどのソーシャルスキルを身に付けさせる。

(3) 道徳教育の充実

道徳の授業で、話し合い活動を取り入れるなどして、単に善悪の判断だけでなく、よりよい生き方や様々な考え方を、児童自らが見付け、実践していく態度を育てる。

(4) 学区・地域の方々とのかかわりの活動を継続・実践する

学区や地域の方々との関わりを重視し、コミュニケーションを図りながら、周りの人々や学区を大切にする気持ちを養う。

2 「学びの大切さに気付く子」について

(1) 基礎の学習を重視した個に応じた指導に取り組む

T Tによる指導体制を整え、読み書きや計算などの基礎の学習を大切にするとともに、個に応じた指導を進め、学ぶ楽しさや分かる喜びなどを味わわせる。

(2) コミュニケーション能力を育てる指導に取り組む

相手の話を聞く、自分の考えを発表するなどという、人間関係づくりの基本となる力を身に付けるとともに相手の考えや思いを受け止める指導を日常的に実践する。

(3) 話し合い活動の充実

教師と児童の1対1のやりとりだけでなく、グループ活動など、児童同士の話し合い活動を取り入れ、自ら課題を見付けたり、解決したりする態度を養う。

(4) 学習習慣を身に付けさせる指導に努める

家庭学習など、教員各自の工夫により学習習慣を育て、定着させる指導に努める。

3 「健康で活力のある生活をする子」について

(1) 自尊感情を育てる活動に、日常的に取り組む

一人一人の子どもが「自分が大切な存在である」ことに気付き、互いに相手との違いや相手のよさを認めることができるように、日常の声かけや活動機会の設定などに努める。

(2) 命の尊さや大切さに気付かせる

様々な活動場面を活用し、命の大切さやかけがえのなさに気付かせ、自他の命を大切にしている気持ちを高めさせる。

(3) 健康講話、交通安全指導、防災訓練などを通じ自分で健康・安全を守ることができるようにする

健康講話や食の指導、交通安全指導、防災訓練、クリーン作戦などを通し、自分の力で、健康や安全を守ることができるようにさせたり、環境について考えさせたりする。